

(4)オランダ・ウェストラント市

ア オランダ・ウェストラント市との交流

- (ア)2009年11月18日「高知県・ウェストラント市友好園芸農業協定書」
- (イ)2010年10月18日「高知県とウェストラント市の園芸農業友好交流に関する覚書」
- (ウ)2016年 5月20日「高知県とウェストラント市の園芸農業友好交流に関する覚書」
- (エ)2024年12月1日「日本、高知県立農業大学校とオランダ、レンティス教育グループの友好交流に関する覚書」
- (オ)2025年 9月3日「高知県とウェストラント市の園芸農業友好交流に関する覚書」

イ 「高知県・ウェストラント市友好園芸農業協定書」

日本国高知県とオランダ王国ウェストラント市は、日蘭両国の友好交流をもとに、両地域の園芸農業に関する交流の促進を通じたお互いの発展のため、以下の通り合意する。

1. 高知県とウェストラント市は、環境に配慮した農業及び関連産業の更なる発展に向けて、相互に努力し協力する。
2. 次世代を担う意欲ある後継者育成に資するため、学校間の学生同士の相互交流の促進をはじめとして、経済、貿易、科学技術などの分野においても、生産者、企業間の交流と協力を行い、相互の繁栄と発展を促進する。
3. 本協定を通じて、相互の理解と信頼を深め、高知県とウェストラント市の友好交流を将来にわたって進展させるものとする。

本協定書は、日本語及び英語により作成し、署名の日をもって効力を生ずる。

以上のことを確認するため、双方は2009年11月18日ウェストラント市においてこの協定書に署名する。

高知県知事

ウェストラント市長

ウ 日本、高知県立農業大学校とオランダ、レンティス教育グループの友好交流に関する覚書

この文書の目的は、高知県立農業大学校(以下「KAC」という。)とレンティス教育グループ(以下「Lentiz」という。)の友好交流を進展させるため、以下のとおり覚書を締結する。

1. 両校は、学生交流に必要な旅行計画、宿泊・食事の手配、その他必要な手続きについて学生を支援する。
2. 交流学生及びその同行者は、交流時の以下の経費を個々に支払わなければならない。
 - a 食費
 - b 個人経費、周遊の費用
 - c 健康保険、生命保険料
 - d 航空運賃
3. KACとLentizは、この交流の連絡係として、それぞれ担当職員を任命する。連絡係は、両校の密接なつながりを維持し、学生の滞在期間中に問題が発生した場合の連絡先となり、問題解決を支援する。
4. 交流活動の内容及び費用負担については、両校の協議によって決定する。
5. 本覚書に基づく協力は、いずれかの当事者から変更又は廃止を希望する日の少なくとも6ヵ月前までに、その旨通知があった時には、両校による協議により変更又は廃止することができる。
6. 本覚書に基づく協力は、双方が署名した日から開始される。
また、本覚書は、日本語及び英語により作成し、双方が保有する。

2023年12月1日

高知県立農業大学校
校長 片岡 明彦

レンティス教育グループ MBO ウェストラント校長
Caroline Kramer

エ 高知県とウェストラント市の園芸農業友好交流に関する覚書

日本国高知県とオランダ王国ウェストラント市とは、相互理解と友好関係を深めながら、両地域の園芸農業の持続的な発展に向け、友好交流の促進に協力して取り組むため、末尾の期日で覚書を作成する。

1. 交流の内容

高知県及びウェストラント市は、園芸農業の持続的な発展に向け、魅力ある園芸農業の探求や情報発信を行い、若者や女性など多様な担い手の確保につなげていくため、以下の交流の促進について、可能な限り支援を進めることとする。ただし、学生交流を除いて、財源については相互主義に基づき、双方で措置をするものとする。

(1) 学生交流

双方は、2023年12月1日の高知県農業大学校とレンティス校の覚書に基づく交流及び、高知大学農林海洋科学部とインフォラント・デルフト校の交流の深化について可能な限り協力する。

(2) 施設園芸技術交流の推進

双方の園芸農業の発展のため、高知県農業技術センターや高知県の園芸農業関連企業とウェストラント市の企業との環境制御やIPM技術、新品種育成などの安定生産技術における技術交流及び将来的な提携について、その促進に可能な限り協力する。また、ロボティクス、AI(人工知能)のスマートイノベーションをはじめ、自然エネルギーの活用や脱炭素の取組など、持続可能な未来のための技術についても同様とする。

(3) 園芸農業に係るビジネス促進

双方は、高知県とウェストラント市の園芸農業の生産者やハウスメーカー等の園芸農業関連企業間を結びつける機会を模索し、連携を支援することで、双方の園芸農業クラスターの発展に努める。加えて、相手方の企業及び農家が、施設園芸の新技术やビジネスに関する知識・投資等において情報の提供を求める場合、可能な限りそれに応じる。

2. 双方の連絡窓口となる組織は、次のとおりとし、今後、具体的な交流事業を行おうとする場合は、その都度互いに協議・調整しながら進めることとする。

なお、双方は、現行の園芸農業の高度化を促進し続け、より大規模で、より多くのハイテク温室の導入を目指すとともに、最も効率的で持続可能かつ生産性の高い園芸農業を目指した園芸農業クラスターの構築における行政の役割について、情報と知識を共有する。

高知県農業振興部環境農業推進課
ウェストラント市 グリーンポート・ウェストラント

3. 本覚書に基づく協力は、双方が署名した日から開始される。
また、本覚書は、日本語および英語により作成し、双方が保有する。
2025年9月3日

高知県 知事 濱田 省司
ウェストラント市 市長 ブーケ・アーレンズ

オ 高知県とウェストラント市との締結までの経緯と交流の経過

2008年	2月	日蘭外交関係樹立150周年
	5月	オランダ大使館よりカーラ農務参事官が来高し、農業振興部表敬訪問、JFF開催のお誘い
		JFFを高知で開催(花・人・土佐であい博)
		・カーラ農務参事官が再来高し、JFFと高知の環境保全型農業・花き栽培、高知県園芸連を視察され、オランダと高知が長年に渡り、園芸農業のつながりが深いことを確認
	10月	高知県→オランダ大使館経由→ウェストラント市長宛に手紙を発出
		・友好協定(案)の提示とあわせて、高知県→ウェストラント市訪問(12月)の可否を問い合わせ
	12月	高知県→ウェストラント市訪問(3名)
		・協提案の協議及び現地視察
2009年	4月	日蘭通商関係400周年 在日オランダ大使館とウェストラント市との協議
	9月	ウェストラント市→高知県訪問(タック市長他6名が来高)
	11月	高知市→ウェストラント市訪問(知事他47名) ウェストラント市と高知県の園芸農業友好協定締結実現

2010年 3月	ウェストラント市のLentiz(レンティス)校(農業専門学校)から3名の教官が来高 ・ 県立農業学校との間で学生交流に関する覚書締結
8～9月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(46名)
10月	協定締結1周年記念行事のため、ウェストラント市からタック市長他2名が来高 ・ 協定をさらに一步進めた覚書を締結
11月	農業大学校の学生2名をオランダ・レンティス校へ派遣
2011年 4月	農業技術センター研究員の長期派遣研修
8～9月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ25名、農大グループ11名)
9～10月	農業技術センター研究員の長期派遣研修
11月	農業大学校の学生1名をオランダ・レンティス校へ派遣
2012年 2月	オランダ・レンティス校副校長が来高 オランダ交流シンポジウム開催
5月	農業技術センター研究員の長期派遣研修(2名) オランダ・レンティス校の学生3名受入
7～8月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ28名)
10～11月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(農大グループ3名) 農業大学校学生2名をオランダ・レンティス校へ派遣
2013年 1月	ウェストラント副市長、デモクラカウェイ社社長が来高 オランダ交流セミナー開催
3月	高知県→ウェストラント市友好交流訪問(農大グループ5名)
6月	オランダ農業技術者を招聘 環境制御技術にかかる意見交換(農業技術センター)
10～11月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ21名)
11月	農業大学校学生2名をオランダ・レンティス校へ派遣
2014年 1月	オランダ農業技術者を招聘 環境制御技術にかかる意見交換(農業技術センター)及び技術交流セミナー開催
3月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(農大グループ3名)
4～5月	オランダ・レンティス校の学生3名及び教員2名受入
6月	オランダ農業技術者を招聘 環境制御技術にかかる意見交換(農業技術センター)
7月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ26名)
11～12月	農業大学校学生1名をオランダ・レンティス校へ派遣
2015年 1月	オランダ農業技術者を招聘 環境制御技術にかかる意見交換(農業技術センター)及び技術交流セミナー開催
6月	オランダ農業技術者を招聘 環境制御技術にかかる意見交換(農業技術センター)
7月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ 27名)
11月	農業大学校学生2名をオランダ・レンティス校へ派遣
2016年 2月	オランダ農業技術者を招聘 環境制御技術にかかる意見交換(農業技術センター・農業担い手育成センター) 及び技術交流セミナー開催
4～5月	オランダ・レンティス校の学生6名及び教員2名受入
5月	ウェストラント市長来高 新たな覚書を締結
6月	オランダ農業技術者を招聘 環境制御技術にかかる意見交換(農業技術センター・農業担い手育成センター)
7月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ27名)
11月	農業大学校学生をオランダ・レンティス校へ派遣
2017年 1月	オランダ農業技術者を招聘 環境制御技術にかかる意見交換(農業技術センター・農業担い手育成センター) 及び技術交流セミナー開催
6月	オランダ・レンティス校の学生7名及び教員1名受入

	7月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ28名)
	12月	農業大学校学生をオランダ・レンティス校へ派遣
2018年	3月	オランダ交流セミナー開催
	6月	オランダ・レンティス校の学生6名及び教員2名受入
	7月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ43名)
2019年	1月	オランダ大使館農務参事官が来高(全国ゆりサミット参加)
	2月	高知県→ウェストラント市新市長長宛に手紙を發出 ・市長就任のお祝いと今後の交流継続へのお願い

	3月	オランダ大使館農務参事官が来高(IoP国際シンポジウム参加) 高知県→ウェストラント市訪問(2名) IoPプロジェクトへの協力依頼及び今後の連携協議
	4月	オランダ・レンティス校の学生5名及び教員2名受入
	7月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ25名)
2020年	4月	オランダ・レンティス校の学生6名及び教員2名受入→中止
	7月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(25名)→中止
	9月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(25名)→中止
	10月	農業大学校学生をオランダ・レンティス校へ派遣(8名)→中止
2021年		新型コロナウイルスの感染拡大により派遣等交流事業中止
2022年	9月	高知県→ウェストラント市 オランダ・レンティス校 友好交流訪問再開に向けた協議(3名)
2023年	4月	オランダ・レンティス校の学生7名及び教員2名受入
	7月	オランダ大使館の農務参事官、ウェストラント市職員来高(今後の交流事業と大阪万博での連携に関する協議)
	7月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ12名、農大グループ学生5名、引率1名)
	10月	オランダ園芸産業界使節団の来高(使節団8名、大使館2名、生産者との交流会)
	12月	農大とオランダ・レンティス校の間で学生交流に関する覚書調印に向け協議中
2024年	4月	オランダ・レンティス校の学生6名及び教員2名受入
	8月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ12名、農大グループ学生5名、引率1名)
	2月	オランダ園芸産業界使節団の来高(使節団16名、大使館2名、生産者との交流会等)
2025年	4月	オランダ・レンティス校の学生6名及び教員2名受入
	8月	ウェストラント市長の来高(市長及び職員2名、大使館1名、ダッチ・グリーンハウス・デルタ1名、生産ほ場視察、生産者との交流会等)
	9月	2025大阪・関西万博オランダ主催「特別CEA(環境制御型農業)シンポジウム」 ・県知事によるスピーチ ・県農業振興部長による発表(ウェストラント市との関係構築の成果はどのようなものか) ・高知県生産者代表による発表(何を学び、実践に活かしたか) ・ウェストラント市と県との覚書(MoU)の改訂署名
	10月	高知県→ウェストラント市 友好交流訪問(一般グループ12名、農大グループ学生3名、引率1名)
	10月	農業技術センター研究員の短期派遣研修(1名)

カ 全国でのオランダとの姉妹都市等締結状況

都市名	提携先	提携年月日
ザイスト市	山田町【岩手県】	2000年 (H12) 5月
ドロンテン	大瀨町【秋田県】	1992年 (H4) 6月

ブルメン	郡山市【福島県】	1998年 (H10) 6月
ナイメーヘン	東松山市【埼玉県】	1996年 (H 8) 7月
チルブルグ	南足柄市【神奈川県】	1989年 (H 1) 6月
スネーク市	黒部市【富山県】	1970年 (S45) 9月
リッセ	砺波市【富山県】	1992年 (H 4) 4月
アイントホーフエン	門真市【大阪府】	1967年 (S42) 9月
デルフザイル	周南市【山口県】	1990年 (H 2) 5月
ライデン市	長崎市【長崎県】	1978年 (S53) 10月
ノールトワイケルハイト市	平戸市【長崎県】	2011年 (H23) 9月
ウェストラント市	石巻市【宮城県】	2013年 (H25) 10月
ウェストラント市	むつ市【青森県】	2023年 (R5) 1月